

神奈川県立神奈川工業高等学校（定時制課程普通科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～ 本校では卒業までにこのような力を身に付けます ～

- 自分自身の適性に応じた進路を実現するため、豊かな社会性を身に付け、主体的に学習に取り組む姿勢を養います。
- 社会の変化や産業界の動向を踏まえ、ICT機器の活用も含めた、実践的・体験的な学習活動を行うことで、これからの時代に求められる資質・能力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～ 本校ではこのような学びを行います ～

- 生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に 대응するため、年次進行型を基本とする単位制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組みます。
- 学科併置による幅広い教育の展開を強みとし、学科間の連携を深め、学科相互の関連を図る学習を可能とした教育課程の編成を行い、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた教育活動を実践します。
- すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、生徒が主体的に学ぶ意欲を高め、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開します。
- 外国につながりを持つ生徒を対象とした日本語支援科目の充実を図るために、少人数での授業や学習内容の習熟の程度に応じた個別最適な学びを展開します。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～ 本校ではこのような生徒を求めています ～

- 社会にはたくさんの考え方があるということを理解し、他人の立場に立って考えたり、相手の意見をしっかりと聞くことのできる生徒。
- 自らの感情をコントロールし、さらに今後の成長のために進んで学ぼうとする気持ちのある生徒。
- さまざまな課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決しようとする気持ちのある生徒。
- 学科併置の強みを生かし、多角的な視点から進路を選択・実現できるよう自らが進んで情報を収集し、適切に活用しながらキャリアを形成できる生徒。

神奈川県立神奈川工業高等学校（定時制課程工業科）における
スクール・ポリシー

<p>1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）</p> <p>～ 本校では卒業までにこのような力を身に付けます ～</p> <p>○ 自分自身の適性に応じた進路を実現し、人間性豊かな工業人として社会に主体的に関わろうとする意欲を持ち、職業的に自立する人材を育成します。</p> <p>○ 社会の変化や産業界の動向を踏まえ、ICT機器の活用も含めた、実践的・体験的な学習活動を行うことで、これからの時代に求められる資質・能力を育成します。</p>
<p>2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）</p> <p>～ 本校ではこのような学びを行います ～</p> <p>○ 生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、年次進行型を基本とする単位制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組みます。</p> <p>○ 工業に関する専門教科・科目を中心に、専門性の向上を図る教育に重点を置いて、産業界との連携を図りながら、共通教科・科目の適切な設置に基づいて教育課程の編成を行います。</p> <p>○ すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、生徒が主体的に学ぶ意欲を高め、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開します。</p> <p>○ 外国につながりを持つ生徒を対象とした日本語支援科目の充実を図るために、少人数での授業や学習内容の習熟の程度に応じた個別最適な学びを展開します。</p>
<p>3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）</p> <p>～ 本校ではこのような生徒を求めています ～</p> <p>○ 社会にはたくさんの考え方があるということを理解し、他人の立場に立って考えたり、相手の意見をしっかりと聞くことのできる生徒。</p> <p>○ 自らの感情をコントロールし、さらに今後の成長のために進んで学ぼうとする気持ちのある生徒。</p> <p>○ さまざまな課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決しようとする気持ちのある生徒。</p> <p>○ 自分の進路に沿った知識・技術を習得し、多角的な視点から進路を選択・実現できるよう自らが進んで情報を収集し、適切に活用しながらキャリアを形成できる生徒。</p>

※スクール・ポリシーについては、令和8年度入学生からの運用となります。